

**第3期**

**平成25年1月期**

**定時株主総会**



MARUZEN CHI  
Holdings

**平成25年4月25日**

**丸善CHIホールディングス株式会社**

# 事業報告

- 事業の計画及びその成果
- 事業別販売の状況

## 経済情勢について

- ▶ 東日本大震災から緩やかな回復
- ▶ 欧州の債務問題／新興国の景気減速
- ▶ “アベノミクス”の始動

景気浮揚への期待感は膨らみつつも、  
先行きは依然不透明な状況

# 当社グループについて

## 丸善CHIホールディングス株式会社

丸善(株)

(株)図書館流通センター

丸善書店(株)

(株)ジュンク堂書店

(株)雄松堂書店

丸善出版(株)

(株)hontoブックサービス

## 経営理念

### 価値観

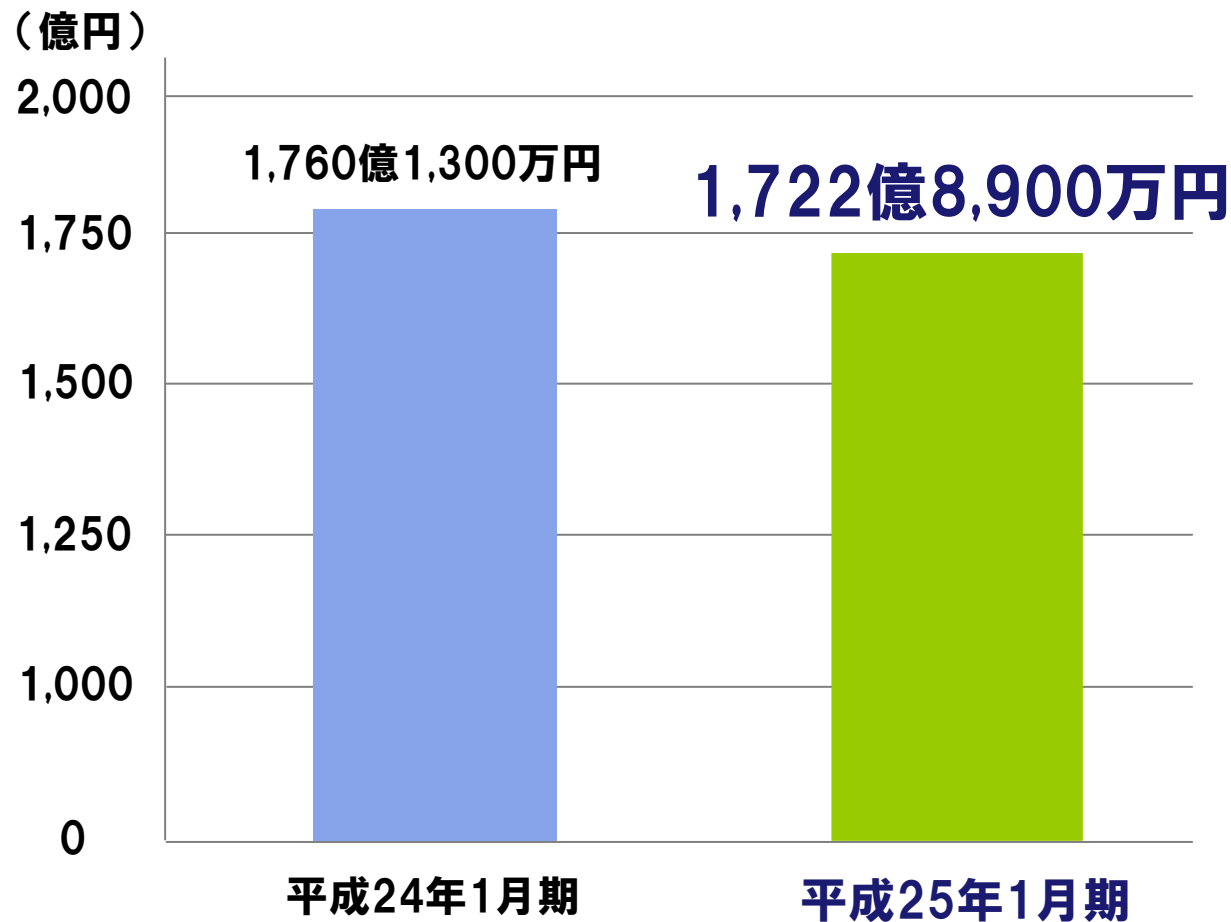
**知は社会の礎である**

### ビジョン

**知の生成と流通に革新をもたらす  
企業集団となる**

# 平成25年1月期業績：売上高

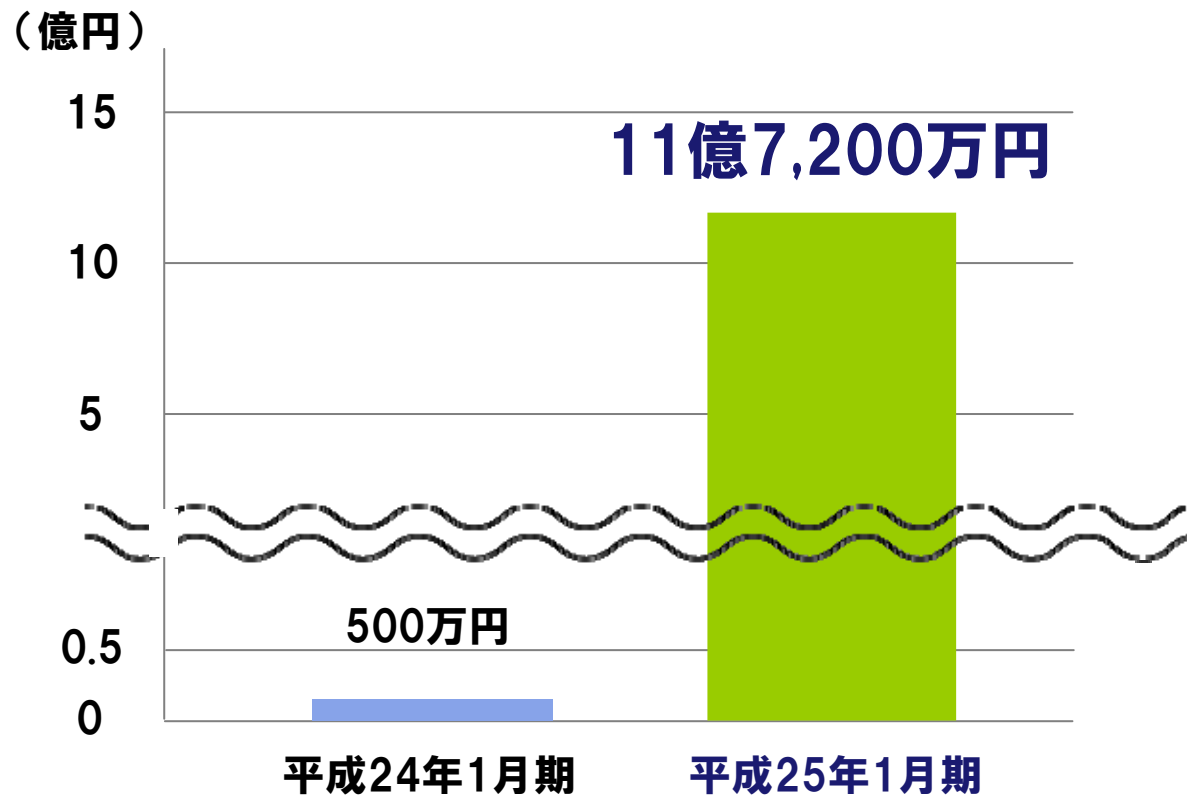
**対前年 37億2,400万円 減**



書店事業のスクラップ&ビルド、  
公共図書館向け特別交付金終了  
などの影響で微減収

# 平成25年1月期業績：営業利益

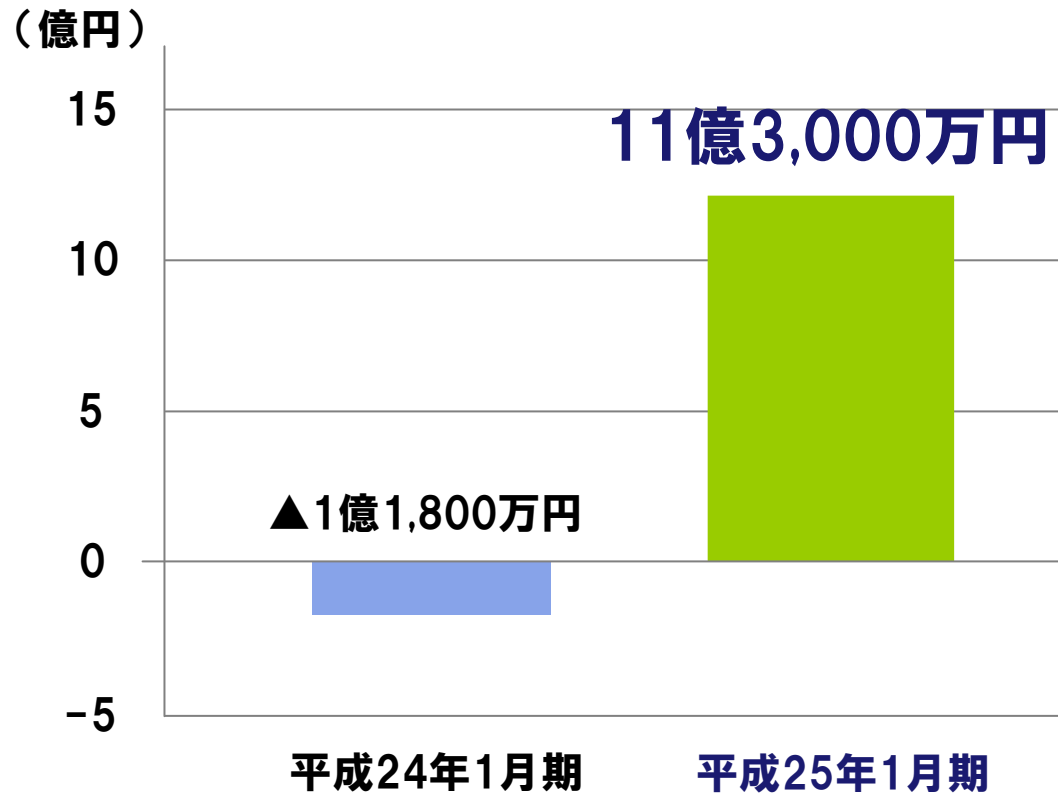
**対前年 11億6,700万円 増**



書店事業・大学向け事業の収益  
改善、図書館サポート事業の伸長  
などにより大幅増益

# 平成25年1月期業績：経常利益

**対前年 12億4,800万円 増**

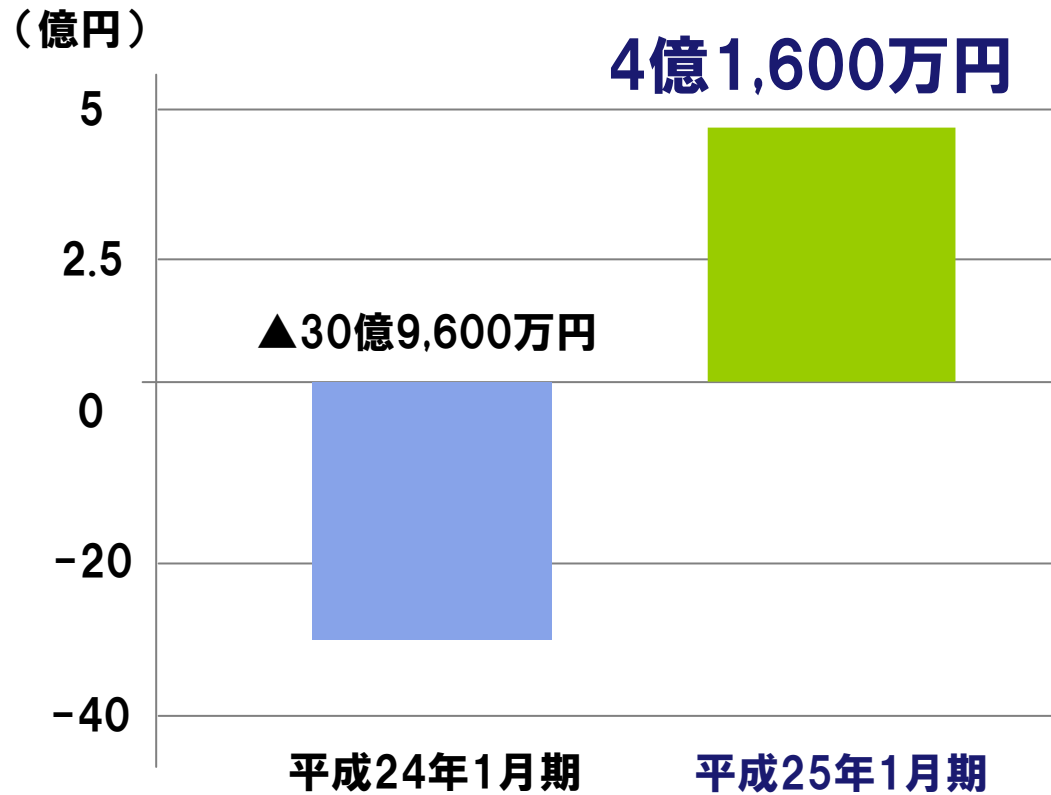


営業収益の改善から、**経常利益**  
**黒字化**



# 平成25年1月期業績：当期純利益

**対前年 35億1,200万円 増**



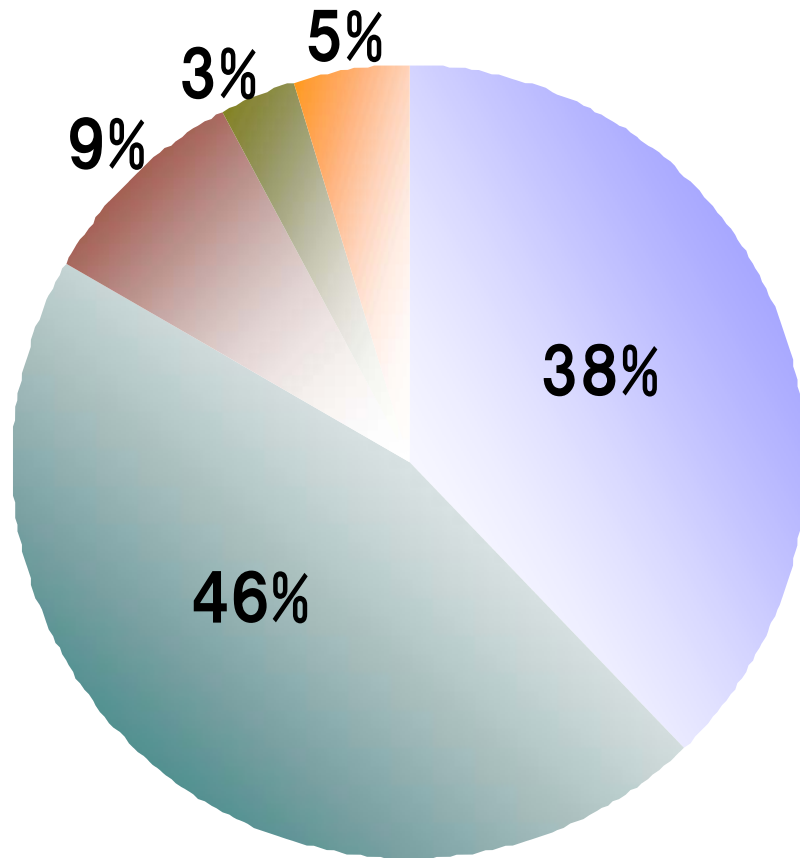
最終利益も黒字化を達成(昨年  
度特損は希望退職コストなど)

# 事業報告

●事業の計画及びその成果

●**事業別販売の状況**

# 当社グループの事業分野



## 売上構成比

(平成25年1月期実績ベース)

① 文教市場販売事業

② 店舗・ネット販売事業

③ 図書館サポート事業

④ 出版事業

⑤ その他事業

## ① 文教市場販売事業

- **図書館流通センター**
  - 公共図書館向け書籍販売で特別交付金付与が終了
- **雄松堂書店**
  - 研究者向け販売を中心に堅実に推移
- **丸善**
  - コスト削減により収益改善

## ①文教市場販売事業

**売上高：648億8,100万円**

**（対前年 ▲36億2,900万円）**

**営業利益：19億6,100万円**

**（対前年 +2億9,900万円）**



**丸善における経費削減等による  
収益改善が進み、増益を確保**

## ②店舗・ネット販売事業

### 収益効率の観点からのスクラップ&ビルド

**MARUZEN**

ジュンク堂書店  
淳久堂書店

**MARUZEN & JUNKUDO**

**第3期9店舗閉店4店舗開店**

**期末合計 87店(前期末比▲5店)**


## ②店舗・ネット販売事業

**売上高：786億5,700万円**

(対前年 ▲50億8,400万円)

**営業損失：2億6,300万円**

(対前年 +4億7,100万円)



**スクラップ&ビルドや  
hontoポイント導入効果等から、  
書店事業は営業黒字化(\*)し、損益は大幅に改善**

(\*)：連結修正前単体決算ベースでの書店部門2社(丸善書店(株)・(株)ジュンク堂書店)の合算

### ③ 図書館サポート事業

- **図書館流通センター(公共図書館)**
- **丸善(大学図書館)**
  - 業務請負(カウンター、目録作成、蔵書点検等)
  - 運営業務(指定管理者制度、PFI)
  - 人材派遣

**期初： 受託館数690館**

**期末： 受託館数753館**



### ③ 図書館サポート事業

**売上高：154億9,000万円**

**(対前年 +14億8,000万円)**

**営業利益：10億8,400万円**

**(対前年 +4,800万円)**

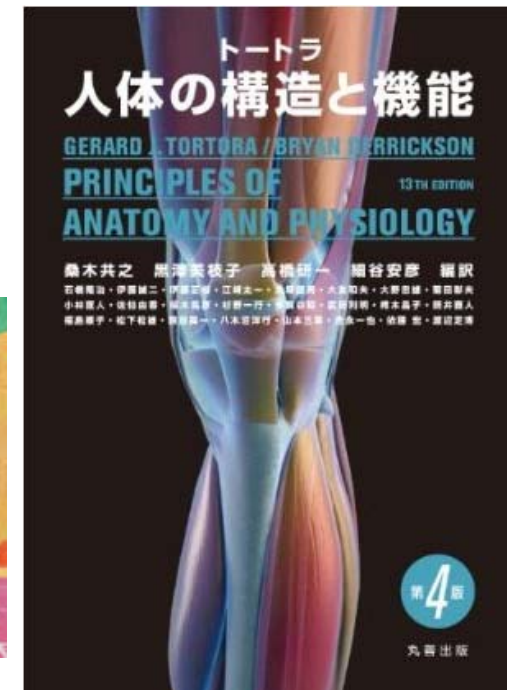
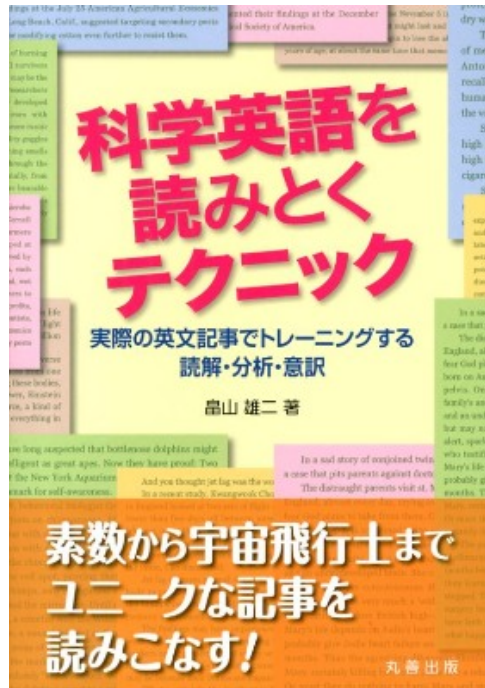


**公共図書館向け、大学図書館向け  
ともに順調に成長し、増収増益**

## ④ 出版事業

- 丸善出版(電子コンテンツを含む専門書)
- 岩崎書店(絵本・童話)

新刊301点を刊行




## ④ 出版事業

**売上高：49億1,400万円**

**(対前年 ▲9,400万円)**

**営業利益：2億5,800万円**

**(対前年 ▲1億1,600万円)**



**専門書(丸善出版) 順調に推移  
児童書(岩崎書店) 商品評価見直し**

## ⑤その他事業

### ●丸善

- ・小売店舗向け内装企画・デザイン等

### ●図書流通(株)図書館流通センター子会社)

- ・入出荷業務

### ●グローバルソリューションサービス

(株)図書館流通センター子会社)

- ・平成25年1月期から当社グループ連結に加わる

## ⑤その他事業

(グローバルソリューションサービス(株)のご紹介)



グローバルソリューションサービス株式会社

### 主な業務内容:

- ▶パソコン・スマートフォンの修理
- ▶パソコンのユーザーサポート
- ▶ネットワーク構築サービス など

高い  
技術力

 iPhone 即日修理対応

 iPad・iPodの修理も  
取り扱っています。



アップル社製品の  
正規サービス・プロバイダー

## ⑤その他事業 (グローバルソリューションサービス(株)のご紹介)



グローバルソリューションサービス株式会社

### 主な業務内容:

- ▶パソコン・スマートフォンの修理
- ▶パソコンのユーザーサポート
- ▶ネットワーク構築サービス など




丸善・丸の内本店  
ジュンク堂書店・梅田店  
ほか全国に店舗展開

## ⑤その他事業

**売上高：83億4,400万円**  
(対前年 +36億200万円)

**営業利益：5億9,100万円**  
(対前年 +1億8,800万円)



**グローバルソリューションサービスの加入、  
店舗内装業で新規案件を獲得  
→大幅な増収増益**

**お手許の招集ご通知の添付書類  
5ページ から 21ページ を  
ご高覧くださいますよう  
お願い申し上げます。**

**なお、対処すべき課題については  
後ほど当期の取り組みとともに  
ご説明いたします。**



# 連結計算書類

- 連結 貸借対照表
- 連結 損益計算書

# 連結貸借対照表

## (平成25年1月31日現在)

単位：百万円

<b>流動資産</b>	<b>85,182</b>
現金及び預金	13,634
受取手形及び売掛金	18,540
商品及び製品	40,935
その他	12,073
<b>固定資産</b>	<b>37,180</b>
有形固定資産	20,150
建物及び構築物	5,506
土地	11,565
その他	3,079
無形固定資産	4,234
ソフトウェア	3,524
その他	710
投資その他の資産	12,795
<b>資産合計</b>	<b>122,370</b>

<b>流動負債</b>	<b>64,375</b>
支払手形及び買掛金	20,738
短期借入金	29,419
その他	14,218
<b>固定負債</b>	<b>26,610</b>
長期未払金	10,934
その他	15,676
<b>負債合計</b>	<b>90,986</b>
<b>株主資本</b>	<b>31,666</b>
資本金	3,000
資本剰余金	14,217
利益剰余金	14,449
自己株式	▲0
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>▲1,191</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>909</b>
<b>純資産合計</b>	<b>31,384</b>
<b>負債・純資産 合計</b>	<b>122,370</b>

# 連結損益計算書

## （平成24年2月1日～平成25年1月31日）

単位：百万円

<b>売上高</b>	<b>172,289</b>
<b>売上原価</b>	<b>132,203</b>
<b>売上総利益</b>	<b>40,085</b>
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>38,913</b>
<b>営業利益</b>	<b>1,172</b>
<b>経常利益</b>	<b>1,130</b>
<b>特別利益</b>	<b>969</b>
<b>特別損失</b>	<b>1,097</b>
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>1,003</b>
<b>当期純利益</b>	<b>416</b>

**お手許の招集ご通知の添付書類  
22ページ から 41ページ を  
ご高覧くださいますよう  
お願い申し上げます。**

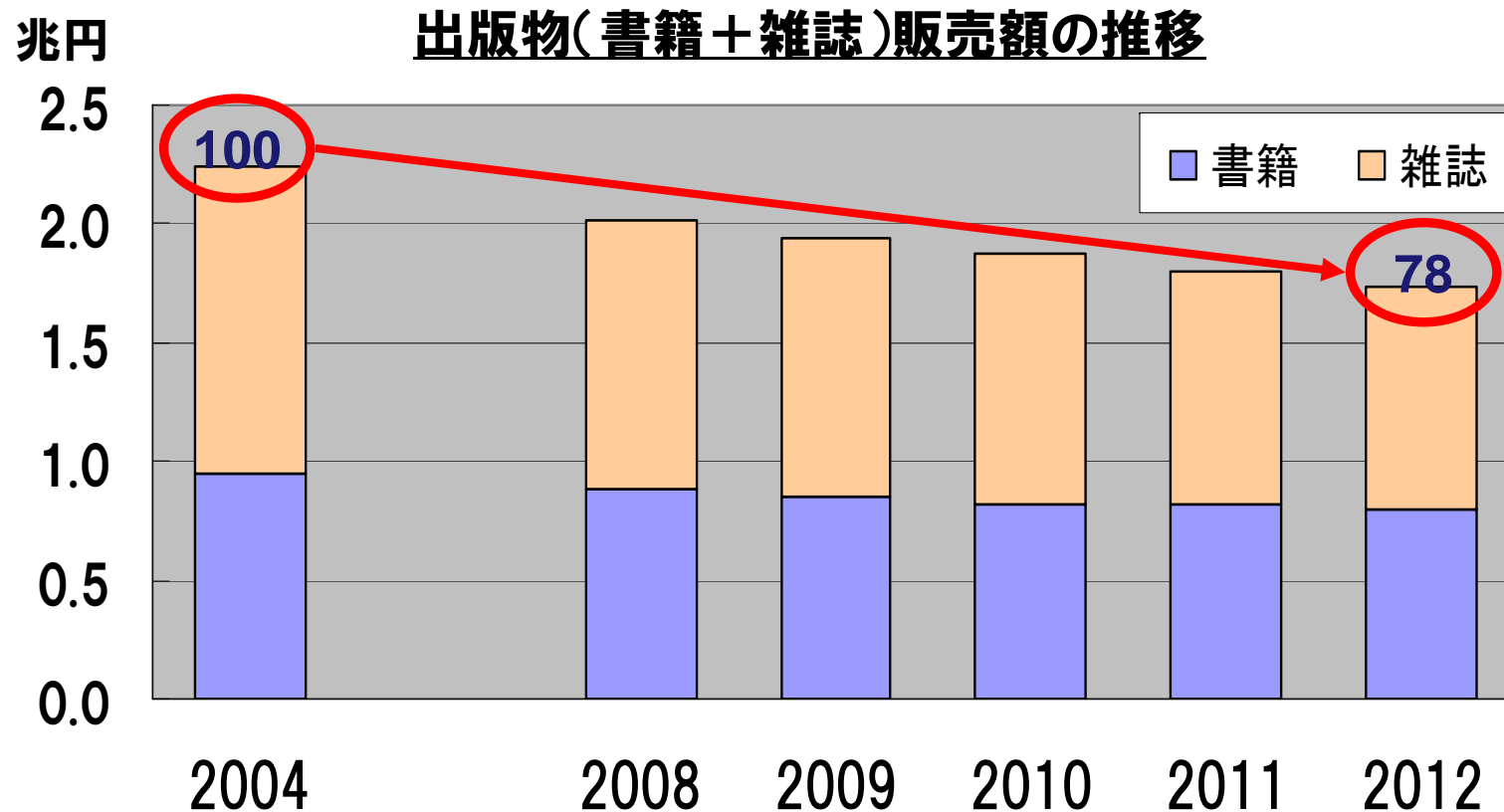
# 対処すべき課題

● 対処すべき課題

● 第4期の取組み

# 書籍雑誌販売市場の動向

## 書籍・雑誌の販売額は8年連続でダウン



# 書籍雑誌販売市場の動向

厳しい市場環境の中、  
書店2社合計でH25年1月期  
営業黒字化(\*)を達成

書籍・雑誌販売市場

ダウントレンド継続

ネット書店・電子書籍

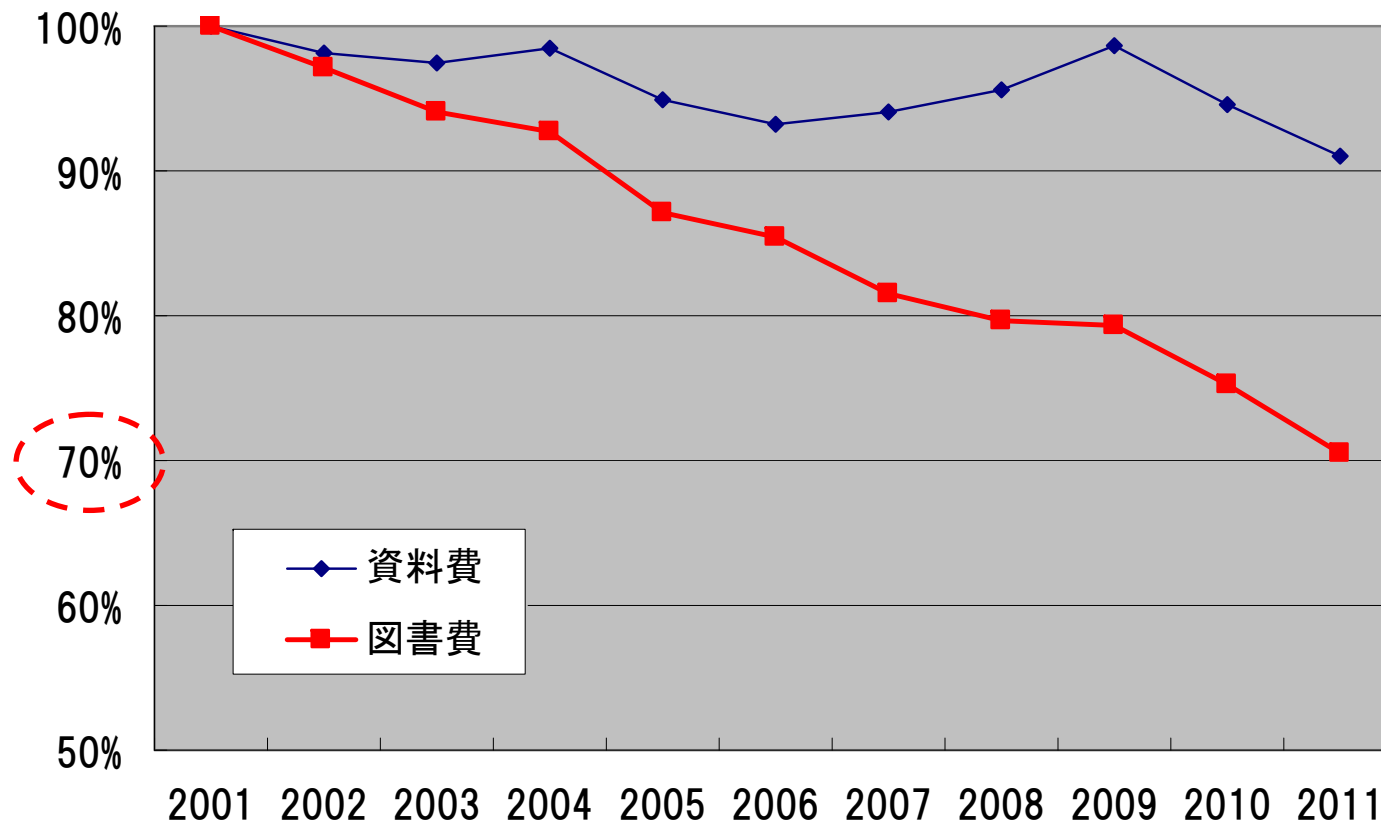
拡大・成長

リアル書店の更なる収益体質強化に向け、  
継続的な取り組みが必要

(\*) : 連結修正前単体決算ベースでの書店部門2社(丸善書店(株)・(株)ジュンク堂書店)の合算

# 大学向け販売市場の動向

## 大学図書館図書費は10年で30%ダウン





# 大学向け販売市場の動向

大学を取り巻く環境も、

■私立大学の50%近くが定員割れ

▶少子化進展し厳しい経営環境が続く

■国際化や特色ある教育へのニーズ

▶大学への多様な社会ニーズ

これまでのグループの強みを活かしつつ、  
大学の新たなニーズに 대응していく必要

# 対処すべき課題

● 対処すべき課題

● 第4期の取組み

## 第4期の取り組み

### 第4期の最重要取り組み課題

(1)書店収益力の一層の強化

(2)大学向け事業の商品・サービス開発

安定的な黒字体質の構築

# (1)書店収益力の一層の強化

## 第3期に書店事業で実行した施策

- ▶ **ハイブリッドサービスの拡大**
  - ▶ hontoポイント連携店舗を43店舗に拡大
  - ▶ 集客力のUPに寄与
- ▶ **社内物流倉庫の稼働**
  - ▶ 都内に約300坪の社内物流倉庫開設
  - ▶ 自社店舗向け物流機能の立ち上げ
- ▶ **スクラップ&ビルドの推進**
  - ▶ 中小店舗中心に9店舗閉店、4店舗開店
  - ▶ 収益効率の向上

## (1)書店収益力の一層の強化

書店2社合計で  
H25年1月期 営業黒字化<sup>(\*)</sup>

厳しい市場トレンドが続く中、  
この収益改善施策を  
継続し拡大する。

(\*) : 連結修正前単体決算ベースでの書店部門2社(丸善書店(株)・(株)ジュンク堂書店)の合算

## (1)書店収益力の一層の強化

### 第4期の書店事業の取り組み

- ①ハイブリッドサービスによる集客拡大
- ②物流改善による、顧客サービス力の向上
- ③市場縮小の中での効率的なシェア拡大

# (1)書店収益力の一層の強化

## ①ハイブリッドサービスによる集客拡大

# DNP

(大日本印刷株)



電子書籍サイト  
**honto**



電子書籍も紙の本も扱うネット書店



H24年5月  
オンライン書店  
ビーケーワンを  
譲渡



MARUZEN CHI  
Holdings

ハイブリッド型  
総合書店の  
基盤を作る

# (1)書店収益力の一層の強化

## ①ハイブリッドサービスによる集客拡大



電子書籍も紙の本も扱うネット書店



MARUZEN CHI  
Holdings

MARUZEN

ジュンク堂書店  
淳久堂書店

MARUZEN & JUNKUDO

共通ポイントカード「hontoカード」を導入





## (1)書店収益力の一層の強化

### ①ハイブリッドサービスによる集客拡大



電子書籍も紙の本も扱うネット書店



MARUZEN CHI  
Holdings

MARUZEN

ジュンク堂書店  
淳久堂書店

MARUZEN & JUNKUDO

### ハイブリッドサービスを実現

- ▶ ネット・リアル共通のポイント付与
- ▶ 「MY本棚」「MY店舗」などシステムを使った各種サービス
- ▶ 購買情報からの新刊やイベント情報の配信



## (1)書店収益力の一層の強化

### ①ハイブリッドサービスによる集客拡大

- 顧客データからのプロモーション強化
- ネットや電子書籍と連動したフェア
- さらなるサービス導入店舗の拡大

店舗への  
一層の  
集客拡大

### ハイブリッドサービスを実現

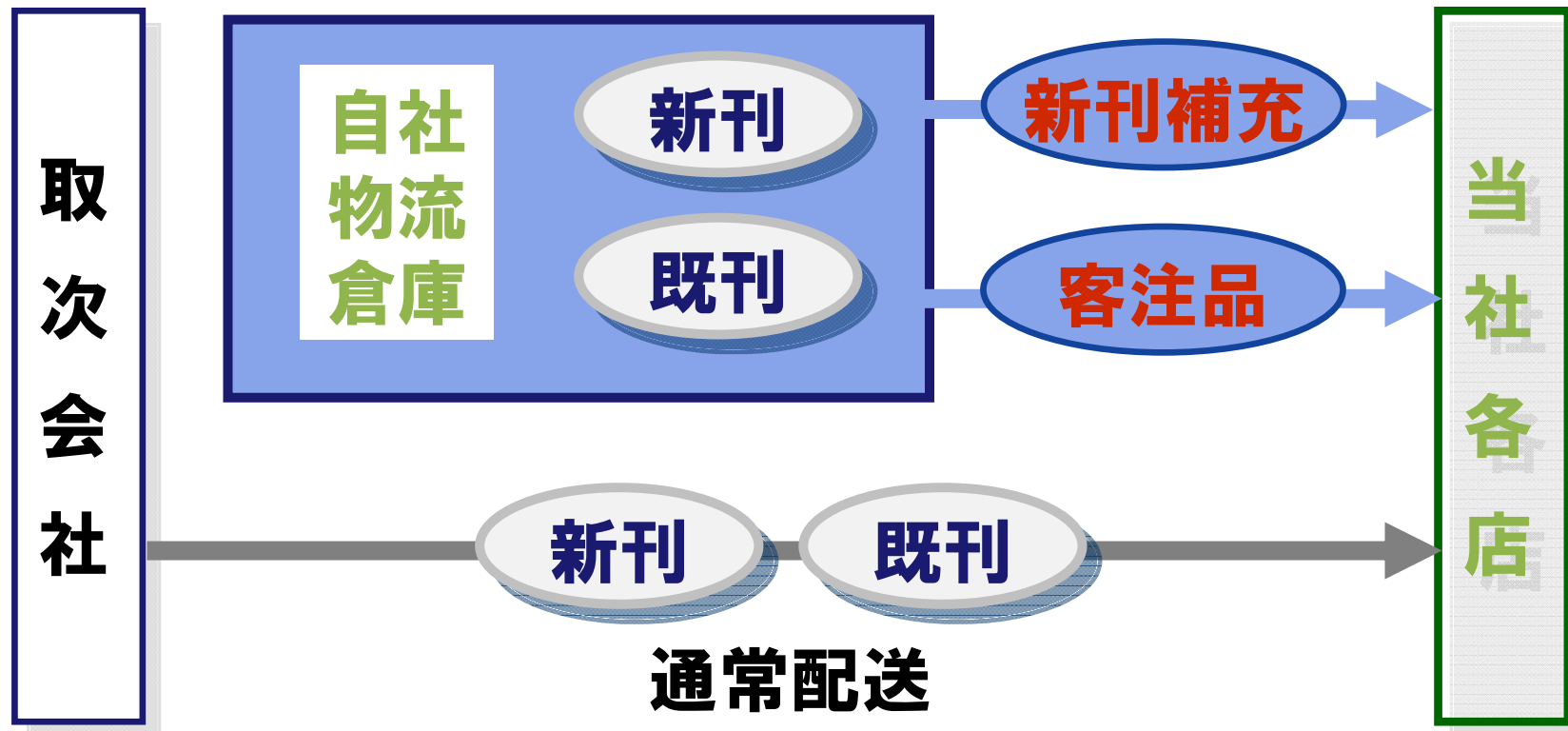
- ▶ネット・リアル共通のポイント付与
- ▶「MY本棚」「MY店舗」などシステムを使った各種サービス
- ▶購買情報からの新刊やイベント情報の配信



# (1)書店収益力の一層の強化

## ②物流改善によるサービス力向上

- 本年3月から自社物流倉庫を2,000坪に移転拡張



# (1)書店収益力の一層の強化

## ②物流改善によるサービス力向上

- 本年3月から自社物流倉庫を2,000坪に移転拡張



## (1)書店収益力の一層の強化

### ③効率的なシェア拡大

#### ●低投資での出店

- ▶運営ノウハウを提供する提携型出店の継続
- ▶第3期、弘前・中三百貨店、秋田・ブックスマア など

#### ●スクラップ&ビルドの継続

- ▶非効率な小型店の見直し
- ▶経済条件のより良い場所への出店

効率性向上＋シェア拡大

## (1)書店収益力の一層の強化

### 第4期の取り組み

①ハイブリッドサービスによる集客拡大

②物流改善によるサービス力向上

③効率的なシェア拡大

## (2)大学向け商品・サービス開発

### 第3期の大学向け事業での施策

- ▶**コスト削減の実施**
  - ▶希望退職制度実施の効果
  - ▶事務所移転
- ▶**電子書籍提供事業のスタート**
  - ▶機関向け電子書籍提供サービス  
[Maruzen eBook Library] をスタート
- ▶**グループ連携への取り組み**
  - ▶丸善・雄松堂書店で洋古書販売で連携

## (2)大学向け商品・サービス開発

少子化の影響による定員割れなど、  
大学を取り巻く環境は引き続き厳しい状況

継続して図書館・研究者向け資料および  
教科書等のシェア向上につとめる

+

これからの教育や大学経営ニーズに  
マッチした商品・サービスを強化する必要



## (2)大学向け商品・サービス開発

### 第4期の大学向け事業の施策

- ①電子書籍・電子教材など、電子化事業の拡大
- ②大学の教育や経営向けソリューション事業の強化
- ③仕入・調達力の強化による粗利益率改善

## (2)大学向け商品・サービス開発

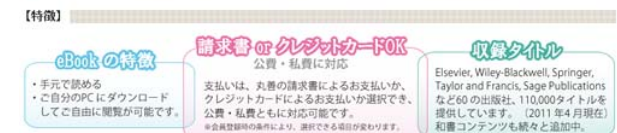
### ①電子書籍・電子教材の拡大

- 図書館や大学教育ニーズに応える、新たな資料や教材などの開発

eBook  
Library

Maruzen eBook Library  
の販売強化

電子教材の開発と教材向け  
コンテンツ確保



※ ご注文は、丸善が提供する本のネット購入サービス(Knowledge Worker)経由となります。詳細は会員登録はこちら  
※ ファイルは必ず著作権保護がかかっており、不正なファイル共有の禁止、複製・台紙の印刷、印刷・ファイル内TEXTのコピー・画面キャプチャ・操作が制限されています。詳細は、お問い合わせ先へお問い合わせください。商品詳細画面の「eBookご利用の注意事項」をご確認ください。  
※ 閲覧するためのIPは、書籍の閲覧に限定された専用IPアドレスで、ご利用にはご注意ください。  
※ FAQはこちら

## (2)大学向け商品・サービス開発

### ②大学教育・経営向けソリューションの強化

- 図書館を中心とした教育・学習環境提案事業の強化**

学びの場としての、図書館環境提案

読書力の強化など、ソフトを含めたサービス提案

国際化対応など、大学の新たな課題へのコンサル

## (2)大学向け商品・サービス開発

### ②大学教育・経営向けソリューションの強化

#### ●図書館を中心とした教育・学習環境提案事業の強化

##### 共読ライブラリー

新しい読書環境  
のための  
ハード+ソフト  
の提案



帝京大学様 &  
(株)編集工学研究所

## (2)大学向け商品・サービス開発

### ③グループ総合力を活かした仕入・調達

丸善・雄松堂書店の知名度を活かした  
海外出版社交渉力の強化

グループの販売力を発揮した  
商品の調達・開発

当社の総合力を活かした仕入・調達力の強化  
により粗利益の改善を図る

## (2)大学向け商品・サービス開発

### 第4期の取り組み

①電子書籍・電子教材の拡大

②大学教育・経営向けソリューションの強化

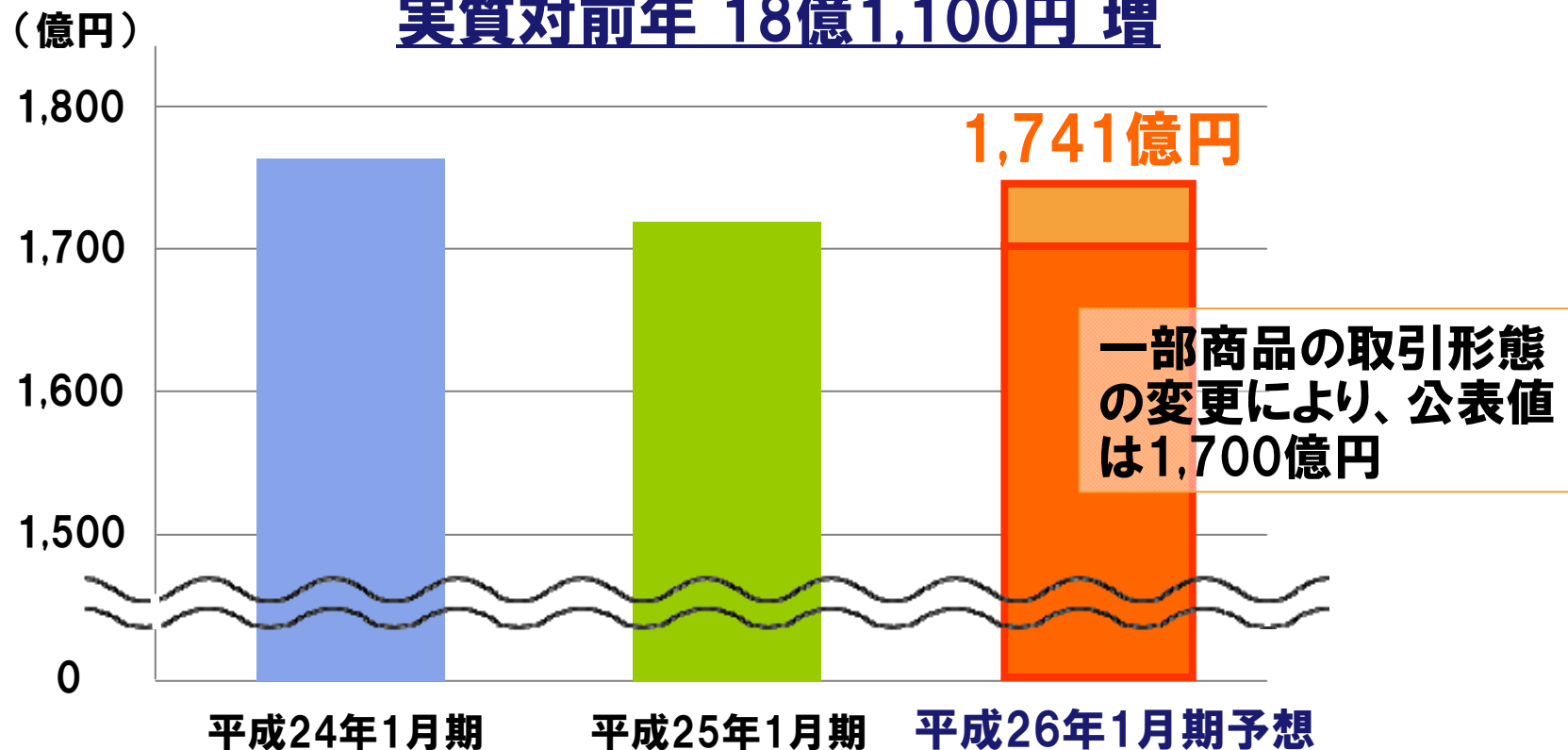
③グループ総合力を活かした仕入・調達

# 第4期の計画

# 平成26年1月期計画:売上高

引き続き市場トレンドは厳しく推移するものと予想  
前年同基準では微増となる見込み

**実質対前年 18億1,100円 増**

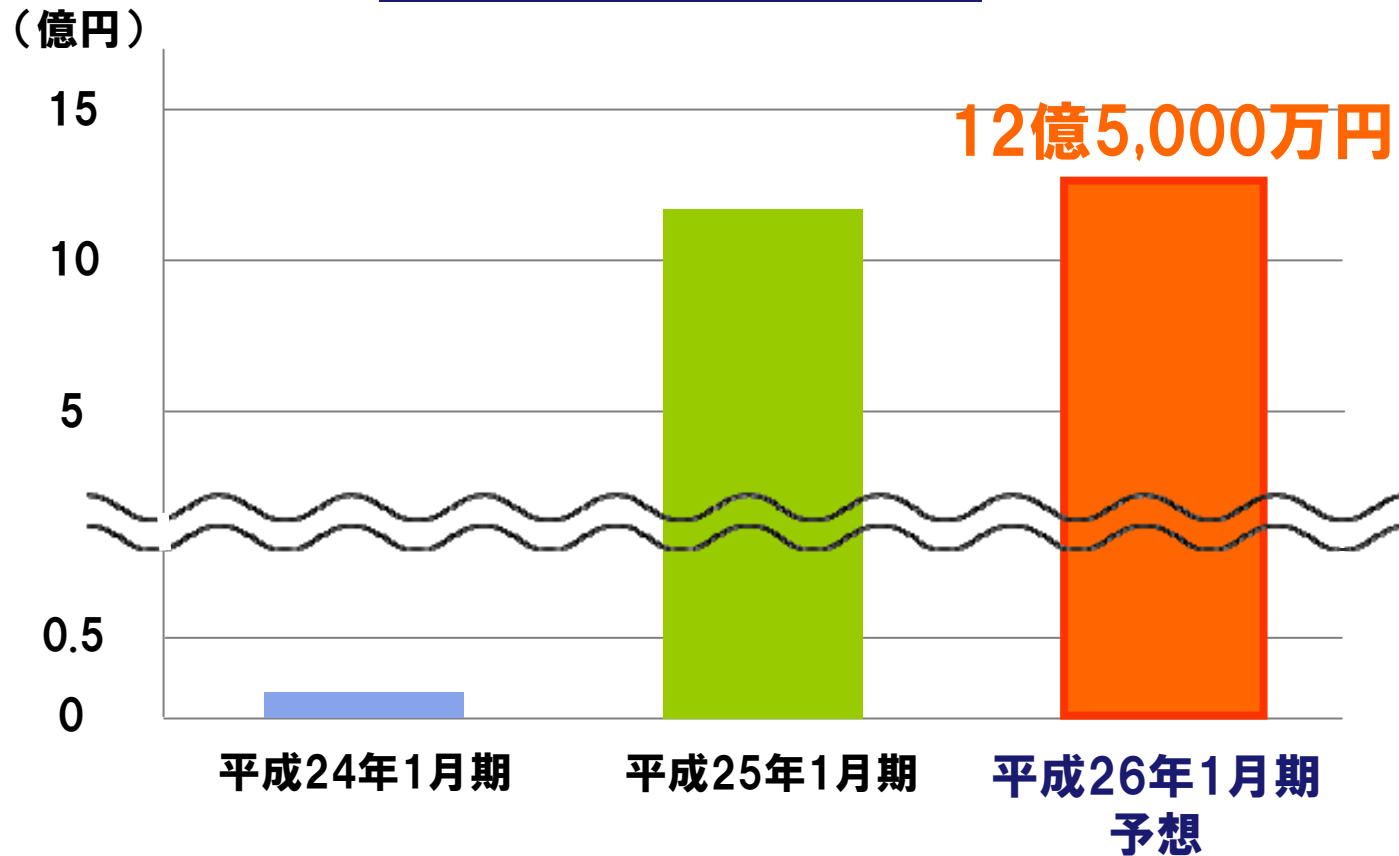


※本年3月15日公表の平成26年1月期通期業績予想売上高は1,700億円。海外電子ジャーナルに係る取引形態について、従来の仕入販売をやめ、当期から顧客購買の仲介・業務代行サービスを提供する形態を採用することから、売上計上額が減少するため。上記は前年との比較を容易にするため、従来通りの取引形態を継続したと仮定した場合の売上高を表記している。



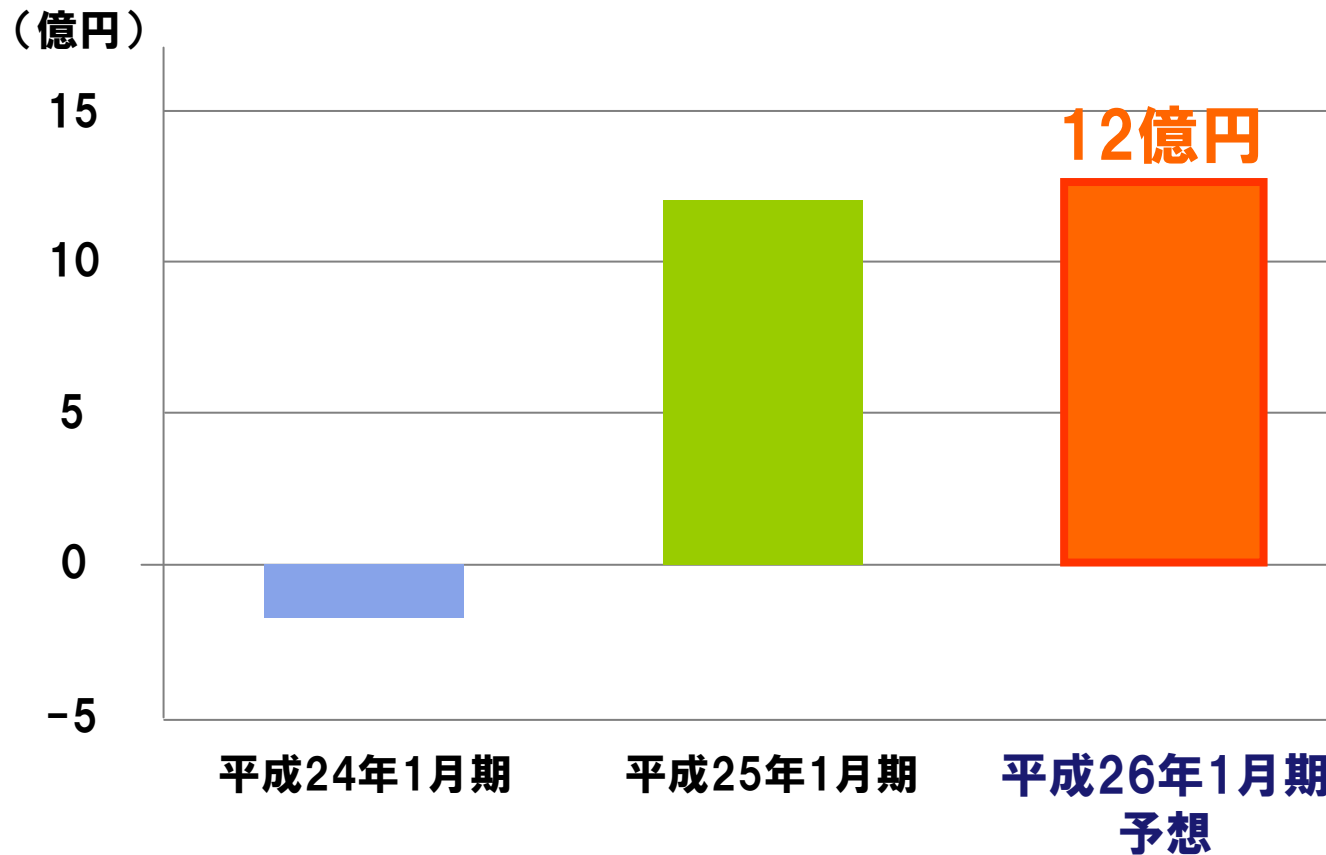
# 平成26年1月期計画：営業利益

公共図書館向け事業の安定的収益力と、図書館サポート事業および出版事業の伸長、今期黒字化の書店事業の貢献により増益見込み  
**対前年 7,800万円 増**



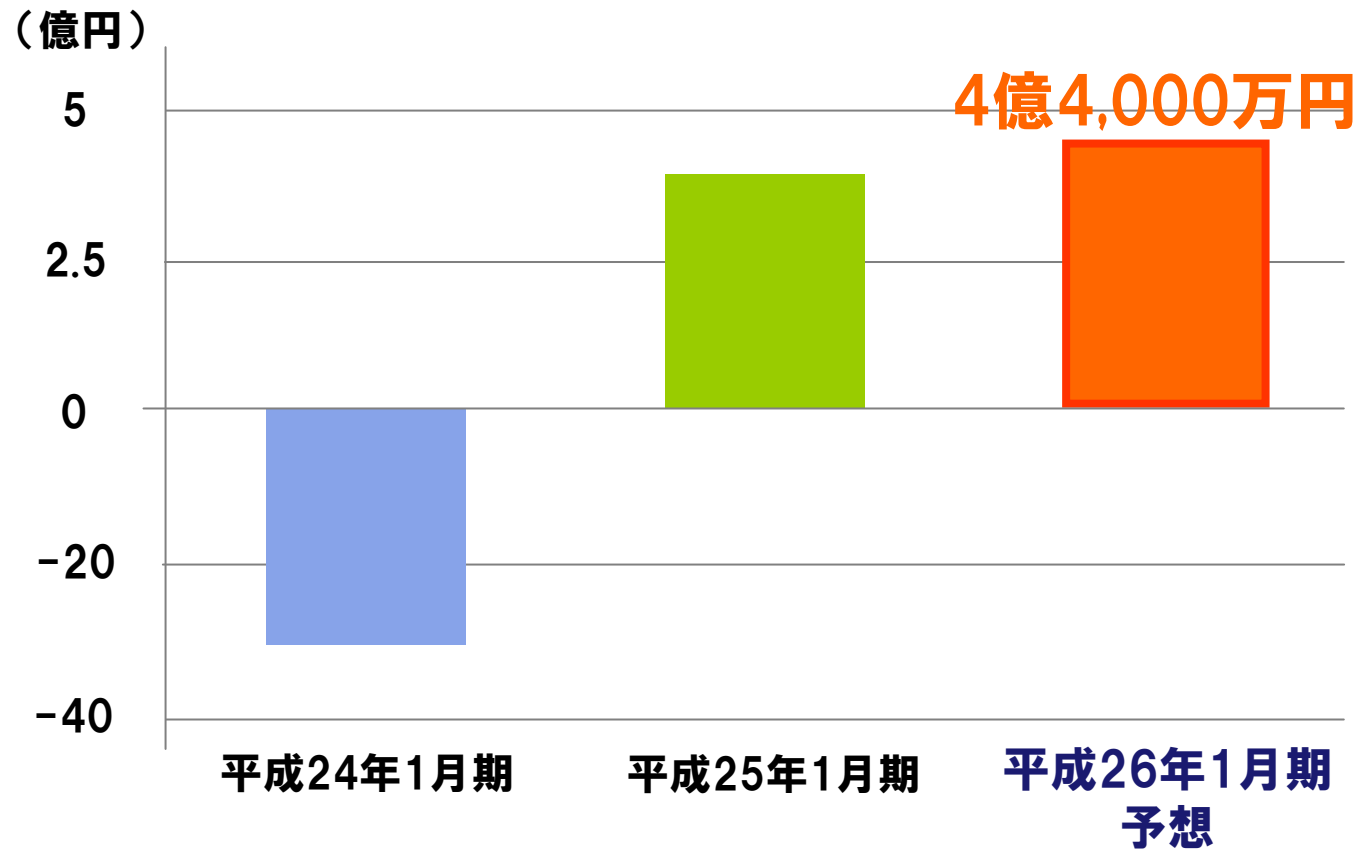
# 平成26年1月期計画：経常利益

営業利益と同様に増益を計画  
対前年 7,000万円 増



# 平成26年1月期計画：当期純利益

さらに収益構造の改善を進め、安定的な黒字体質を構築  
対前年 2,400万円 増



## 平成26年1月期計画

- ▶ **第4期(平成26年1月期)については、以上のとおり、堅実に増収増益を継続する計画となっております。**
- ▶ **ご説明して参りました書店収益の強化、大学向け事業の取り組みなどにより、一層の収益効率の向上を図ってまいります。**

## 株主優待制度開始のお知らせ

- ▶ 本年4月11日発表のとおり、株主優待制度の導入を決定いたしました。
- ▶ 毎年7月31日を基準日とし、お持ちの弊社株式の株数に応じて、グループ書店(丸善・ジュンク堂)でご利用いただける商品券をお送りいたします。
- ▶ 本年より開始させていただきますので、

今年7月31日時点で  
弊社株式を100株以上  
お持ちの株主様に

9月下旬を目処に  
株数に応じ商品券を  
お送りいたします

- ▶ 詳細につきましては、弊社ホームページをご覧ください。

**今後ともご指導、ご鞭撻を賜りたく、  
宜しくお願い申し上げます。**

# 第3期 定時株主総会

# 第1号議案

## 取締役9名選任の件

【参考書類：44ページ～48ページ】



# 第2号議案 監査役1名選任の件

【参考書類：49ページ～50ページ】

# 第3期 定時株主総会



MARUZEN CHI  
Holdings